

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月6日

上場会社名 株式会社 ラウンドワン
 コード番号 4680 URL <http://round1.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉野 公彦
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西村 孝之
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東 大

TEL 072-224-5115

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	56,682	—	9,575	—	7,252	—	3,113	—
20年3月期第3四半期	56,224	—	11,547	—	10,238	—	5,946	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	4,935.07	—
20年3月期第3四半期	9,424.34	9,424.22

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	182,144	71,561	39.3	113,390.38		
20年3月期	176,384	69,694	39.5	110,452.57		

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 71,530百万円 20年3月期 69,684百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	1,000.00	—	1,000.00	2,000.00
21年3月期	—	1,000.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 21年3月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、平成20年10月23日付けで公表いたしました株式分割を勘案しております。詳細については、2ページ「株式分割後の配当予想について」をご覧ください。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	0.0	13,070	△28.5	10,500	△34.3	5,000	△45.4	79.26

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

(注) 1株当たり当期純利益予想については、平成20年10月23日付けで公表いたしました株式分割を勘案しております。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有
 (注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 632,413株 20年3月期 632,413株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 1,578株 20年3月期 1,514株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 630,872株 20年3月期第3四半期 630,923株

(1) 上記の予想は現時点で入手可能な情報により算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(ご参考) 株式分割後の配当予想について

平成21年1月5日に「株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律」(平成16年法律第88号)が施行され、振替制度へ移行(株券電子化)されたことに伴い、当社は平成21年1月4日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施いたしました。

当該株式分割が期首に行なわれたと仮定した場合の、平成21年3月期の配当予想は以下のとおりであります。

1. 平成21年3月期の配当予想

(基準日)	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期(実績)	10.00	—	20.00
21年3月期(予想)	—	10.00	

当社は分割と同時に平成21年1月4日を効力発生日として100株を単元株式数とする単元株制度を採用いたしました。よって上記のとおり 1投資単位当たりの配当金の実質的な変更はございません。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国に端を発した金融市場の混乱が国際金融危機となり、世界経済の失速に繋がりました。特に第3四半期以降、企業収益は大幅に低下し、設備投資の抑制や雇用調整が行なわれた結果、個人所得は伸び悩み、消費の冷え込みが顕著となりました。

ボウリング・アミューズメント・カラオケ業界におきましても、秋以降ガソリン価格が低下したことにより、ロードサイド店舗を中心に客足の回復が見込まれましたが、景気の減速による個人の消費低迷が一層強まり、依然として厳しい状況が続いております。

このような経済状況の中、当社におきましては、9月以降順次スタートした新企画ネットワーク対戦リアルボウリング『がんばれ！ぼうりんぐ番長！』のヒットにより、ボウリングの売上は回復トレンドに転じましたが、アミューズメント等に関しては、依然として軟調な状態が続いております。また、当第3四半期累計期間には以下の6店舗をオープンさせ、業績の向上に努めました。

オープン日	店舗名	所在地	店舗タイプ
平成20年 4月26日	姫路飾磨店	兵庫県姫路市飾磨区中之島1-254	スタンダード
平成20年 8月 9日	草加店	埼玉県草加市谷塚上町204-1	スタンダード
平成20年10月25日	大野城店	福岡県大野城市御笠川1-18-16	スタンダード
平成20年12月13日	足利店	栃木県足利市掘込町字宮前196-1	スタンダード
平成20年12月20日	福山店	広島県福山市明神町1-9-28	スタンダード
平成20年12月27日	富士店	静岡県富士市八代町4-15	スタンダード

(注)富士店は過去に営業していた店舗を完全に建替えてのリニューアルオープンとなります。

なお、当第3四半期連結累計期間の全社売上高と既存店売上の前年比は、以下のようになっております。

I. 平成21年3月期 第3四半期累計期間(平成20年4月～平成20年12月)の全社売上高の状況

(百万円単位：単位未満は切捨表示)

	全社計画 (平成20年11月7日発表計画額)	全社実績	差額
ボウリング収入	19,820	20,007	+186
アミューズメント収入	24,466	24,037	△428
カラオケ収入	4,210	4,176	△34
スポーツ収入	6,805	6,717	△87
その他収入	1,756	1,743	△13
総売上	57,059	56,682	△376

	全社計画比 (平成20年11月7日発表計画と比較)	全社前年比	既存店前年比
ボウリング収入	+0.9%	△0.3%	△7.6%
アミューズメント収入	△1.8%	△1.4%	△9.8%
カラオケ収入	△0.8%	+6.2%	△5.6%
スポーツ収入	△1.3%	+3.8%	△11.2%
その他収入	△0.8%	+27.6%	+12.7%
総売上	△0.7%	+0.8%	△8.3%

II. 平成21年3月期 第3四半期累計期間(平成20年4月~平成20年12月)の既存店売上高の前年比推移

	4月	5月	6月	第1四半期
ホウリング収入	△7.6%	△3.3%	△9.5%	△6.7%
アミューズメント収入	△10.4%	△9.3%	△12.2%	△10.5%
カラオケ収入	△6.3%	+2.1%	△6.9%	△3.5%
スナック収入	△29.1%	△11.7%	△13.2%	△18.0%
その他収入	+12.1%	+23.2%	+6.9%	+14.2%
総売上	△11.0%	△6.1%	△10.5%	△9.0%
既存店数(全店数)	72店(84店)	73店(84店)	73店(84店)	※

	7月	8月	9月	第2四半期	第2四半期累計
ホウリング収入	△16.4%	△7.0%	△14.1%	△12.1%	△9.5%
アミューズメント収入	△12.0%	△5.0%	△12.9%	△9.7%	△10.1%
カラオケ収入	△10.5%	+1.6%	△14.5%	△7.5%	△5.6%
スナック収入	△24.5%	+7.6%	△19.0%	△10.0%	△13.9%
その他収入	+4.4%	+11.6%	+7.5%	+8.0%	+10.8%
総売上	△14.4%	△3.2%	△13.7%	△10.0%	△9.6%
既存店数(全店数)	72店(82店)	72店(83店)	74店(83店)	※	※

	10月	11月	12月	第3四半期
ホウリング収入	△7.6%	+2.5%	△4.3%	△3.3%
アミューズメント収入	△10.6%	△8.3%	△8.8%	△9.3%
カラオケ収入	△7.9%	+2.7%	△9.6%	△5.6%
スナック収入	△8.7%	+10.1%	△11.5%	△4.2%
その他収入	+11.7%	+21.8%	+16.0%	+16.4%
総売上	△8.6%	△1.0%	△7.0%	△5.7%
既存店数(全店数)	74店(84店)	75店(84店)	75店(87店)	※

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高566億8千2百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益は95億7千5百万円(前年同期比17.1%減)、経常利益は72億5千2百万円(前年同期比29.2%減)、当第3四半期純利益は31億1千3百万円(前年同期比47.6%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,821億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億5千9百万円増加しました。これは主に、建物及び構築物や土地の増加と、現金及び預金等の流動資産や繰延資産の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1,105億8千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億9千2百万円増加しました。これは主に短期借入金や長期借入金の増加と、未払法人税等の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、715億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億6千7百万円増加しました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

直近の動向を踏まえ、通期の業績予想につきましては、平成20年11月7日に発表いたしました通期の業績予想を以下のように修正させていただきます。

【通期業績】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
修正前業績予想(A)	80,000	14,570	12,000	5,900	93 53
修正後業績予想(B)	78,000	13,070	10,500	5,000	79 26
増減額(B)-(A)	△2,000	△1,500	△1,500	△900	—
増減率(%)	△2.5%	△10.3%	△12.5%	△15.3%	—
前期実績	77,993	18,287	15,986	9,152	145 09

(注) 1株当たり当期純利益予想については、平成20年10月23日付けで公表しました株式分割を勘案しております。

なお、第4四半期及び通期の売上高につきましては以下の前提をもとに算出しております。

【平成21年1月～平成21年3月）の全社売上計画】

(単位：百万円)

	1月	2月	3月	通期計
ホウリング収入	3,003	2,373	3,122	28,505
アミューズメント収入	2,989	2,311	2,651	31,990
カラオケ収入	566	404	505	5,652
スポーツ収入	960	707	1,001	9,388
その他収入	253	222	244	2,462
総売上	7,773	6,019	7,525	78,000

(注) 1月計画は実績数値と同額としております。

【平成21年1月～平成21年3月）の既存店売上前年比計画】

	1月	2月	3月	通期計
ホウリング収入	△3.6%	△0.5%	△0.1%	△5.8%
アミューズメント収入	△18.6%	△17.3%	△13.8%	△11.7%
カラオケ収入	△13.0%	△12.3%	△11.9%	△7.5%
スポーツ収入	△17.4%	△0.2%	+1.6%	△9.8%
その他収入	+14.3%	+16.5%	+13.1%	+13.2%
総売上	△11.9%	△7.8%	△5.5%	△8.4%
既存店数	79店	79店	79店	※

(注) 1月計画は実績数値と同額としております。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 連結及び持分法の適用範囲の異動
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ① (会計基準等の改正に伴う変更)

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、四半期連結財務諸表の作成については、「四半期連結財務諸表規則」を適用しております。

②(開業費の会計処理)

当社の連結子会社である特別目的会社等では、従来、開業費については、定額法により5年間で均等償却を行なっておりましたが、当第2四半期連結会計期間より、支出時に費用処理する方法に変更しております。

この変更は、当第2四半期連結会計期間以降に特別目的会社等の子会社を利用した、現在開発中の新規出店が増加する予定であることに加え、近年店舗建物の建築確認申請手続の延長等に伴い、開発期間が長期化する傾向にあることから、開業費の金額的重要性が増したことを鑑み、支出時の費用として処理することにより、財政状態の健全化を図るものです。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ107百万円、税金等調整前四半期純利益は615百万円減少しております。

また、上記変更を当第2四半期連結会計期間に行なったのは、当第2四半期連結会計期間において、今後、現在開発中の案件で、特別目的会社等の子会社を利用した新規出店が増加することが具体的に決まったこと、及び店舗建物の開発期間の長期化傾向により、開業費の金額的重要性が高まることが合理的に予測出来る状況となったことによるものであり、第1四半期連結累計期間は従来の方によっております。

なお、今後の特定目的会社等の子会社での会計処理に関しては、原則として開業に係る費用を支出時に費用として処理する方法を採用いたします。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,569	10,808
現金及び預金(責任財産限定対象)	13,031	12,116
売掛金	187	330
商品	194	131
貯蔵品	884	725
その他	4,481	4,247
その他(責任財産限定対象)	898	1,136
流動資産合計	28,247	29,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,852	37,971
減価償却累計額	△10,166	△9,073
建物及び構築物(純額)	29,685	28,898
建物及び構築物(責任財産限定対象)	67,468	62,256
減価償却累計額	△7,152	△4,850
建物及び構築物(責任財産限定対象) (純額)	60,315	57,405
土地	1,230	1,230
土地(責任財産限定対象)	47,838	43,546
その他	14,264	12,409
減価償却累計額	△9,688	△7,941
その他(純額)	4,575	4,468
有形固定資産合計	143,645	135,548
無形固定資産	137	219
投資その他の資産		
その他	9,708	9,495
その他(責任財産限定対象)	405	1,116
投資その他の資産合計	10,113	10,612
固定資産合計	153,896	146,380
繰延資産	—	508
資産合計	182,144	176,384

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	169	111
短期借入金	18,708	5,700
1年内返済予定の長期借入金	1,275	950
1年内返済予定の長期借入金 (責任財産限定)	16,061	6,214
未払法人税等	12	3,271
その他	7,215	4,172
流動負債合計	43,442	20,419
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	1,725	375
長期借入金 (責任財産限定)	62,859	83,279
役員退職慰労引当金	183	167
その他	373	450
固定負債合計	67,140	86,271
負債合計	110,582	106,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,324	15,324
資本剰余金	15,799	15,799
利益剰余金	41,266	39,415
自己株式	△312	△306
株主資本合計	72,078	70,232
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	△548	△548
評価・換算差額等合計	△548	△548
少数株主持分	30	9
純資産合計	71,561	69,694
負債純資産合計	182,144	176,384

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	56,682
売上原価	45,790
売上総利益	10,891
販売費及び一般管理費	1,316
営業利益	9,575
営業外収益	
受取利息及び配当金	60
協賛金収入	16
その他	83
営業外収益合計	159
営業外費用	
支払利息	2,438
その他	44
営業外費用合計	2,482
経常利益	7,252
特別利益	
投資有価証券売却益	5
特別利益合計	5
特別損失	
固定資産除却損	1,080
店舗閉鎖損失	158
開業費償却	508
特別損失合計	1,747
税金等調整前四半期純利益	5,510
法人税、住民税及び事業税	2,576
法人税等調整額	△194
法人税等合計	2,382
少数株主利益	14
四半期純利益	3,113

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額 (百万円)
I 売上高	56,224
II 売上原価	43,522
売上総利益	12,701
III 販売費及び一般管理費	1,153
営業利益	11,547
IV 営業外収益	281
V 営業外費用	1,590
経常利益	10,238
VI 特別損失	42
税金等調整前四半期純利益	10,195
税金費用	4,252
少数株主利益	△2
四半期純利益	5,946